ボタラボ投資研究所

ヌー・ホールディングス（NU）
2026年第3四半期決算まとめ

2026年11月12日発表

結論

売上・純利益とも過去最高。ただEPSは予想にわずかに届かず、信用コストの急増が利益の伸びを抑えた。

第3四半期（2026年7〜9月）実績

売上高（マネジリアル）	**62.6億ドル** 前年同期比 +37%／市場予想 59.6億ドルを上回る
純利益	**10.9億ドル** 前年同期比 +31%／四半期として過去最高
EPS（希薄化後）	**0.2235ドル** 市場予想 0.2274ドルにわずかに届かず
ROE	**32%** Q2は33%／前年同期は31%

信用の質（注目点）

信用コスト	**17.9億ドル** 前年同期比 +73%と急増（無担保ローン拡大が主因）
NPL 15〜90日	**4.9%** Q2は4.8%／前年同期は4.3%
NPL 90日超	**7.3%** Q2は6.9%／前年同期は6.7%・カバレッジ234%
リスク調整後NIM	**12.1%** Q2は12.4%／非経常除き12.7%（Q2は11.9%）

成長のエンジン

顧客数	**1億4,260万人** Q3に370万人純増／ブラジル約1.2億・メキシコ1,660万・コロンビア610万
ARPAC（月間）	**17.7ドル** 前年同期比 +21%／Q2は17.1ドル
預金	**475億ドル** 前年同期比 +19%／融資ポートフォリオ416億ドル
効率性比率	**19.3%** 通期見通しを19〜19.5%へ引き上げ（従来 約20%）
自社株買い	**約5.0億ドル取得済み** 10億ドル枠の約半分（9月末時点・4,066万株）

本編の解説動画・ブログ記事は、Xの投稿とプロフィールのリンクから

出典：Nu Holdings公式プレスリリース・SEC Form 6-K（2026年11月12日）／数字はイロが照合済み

※ 本資料は情報提供を目的としたもので、投資勧誘ではありません。